

青山学院スクールモットー

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

(マタイによる福音書 第5章13～16節)



青山学院中等部

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
TEL 03-3407-7463

www.jh.aoyama.ed.jp



AOYAMA GAKUIN

JUNIOR HIGH SCHOOL

青山学院中等部

2022





青山学院中等部 部長
上野 亮

中等部受験を考えている皆さんへ

中学生として過ごす3年間は、皆さんの人生にとってかけがえのない大切な期間です。これからの人生の進むべき方向を探し求め、その基盤を育む時期。あるいは、様々な物事に会い、夢中になって挑戦することで、自分に与えられた賜物（能力、才能）を伸ばす時期でもあります。

皆さんはどのような人々に会い、この3年間で過ごしたいと思いませんか？ 聖書に「鉄は鉄をもって研磨する。人はその友によって研磨される。（箴言 27・10）」という言葉があります。皆さんはこれから出会う多くの人々によって磨かれ、成長していくのです。

青山学院中等部は、多くの人々を魅了し、新しいものを生み出すエネルギーに満ちた最先端の街、渋谷に位置しています。またキャンパスには幼稚園生から大学生、世界中からの留学生や各分野の第一線の研究者たちなど、年齢・性別・国籍を超えた様々な才能ある人々が集い、過ごしています。

青山学院中等部には皆さんと、これから出会う皆さんの友人たちが互いに磨き合い、自由な雰囲気の中で、クリエイティブ（創造的）な人間へと成長していく環境が整っています。そんな青山学院中等部で学んでみませんか。

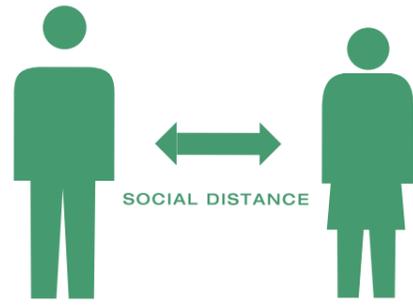
皆さんと共に学べる日が来ることを心より願っています。



青山学院教育方針 The Educational Policy of Aoyama Gakuin

青山学院の教育は キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き 真理を謙虚に追求し 愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

新しい生活様式 青山学院中部 with コロナ



青山学院中部では、「3つの密」を避ける、「マスクの着用」「手洗い・手指消毒」など基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」を導入するとともに、地域の感染状況を踏まえ、学習内容や活動内容を工夫しながら可能な限り授業や部活動、各種行事を行っています。健康観察、感染症対策を徹底し、同時に、生徒一人ひとりが新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識を身につけ、自ら感染を防ぐ正しい行動がとれるように指導しています。

健康観察



健康状態の把握

登校時に検温を行います
家族も健康観察を実施していただくなど、
感染症対策を徹底しています



感染症対策



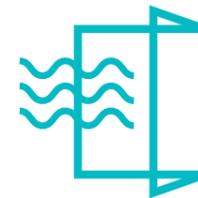
手洗い

授業の前後の手指のエタノール消毒、
昼食前には手洗いをを行います



マスクの着用

飛沫を防ぐために生徒および教員は
マスクをしています



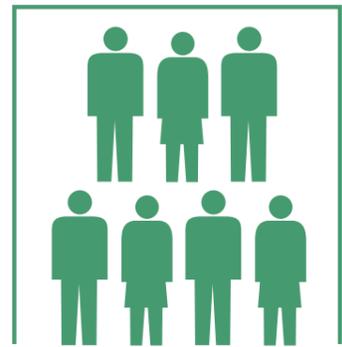
換気

廊下の出入り口、窓を広く開け、
教室の換気を十分にを行います



人権への配慮

感染症を正しく理解し、
思いやりの気持ちを持ち、
人と人との心のつながりを大切にします



生徒の間隔を十分に確保します



向き合っの食事は行わず、会話は控えるようにします

室内で生徒が近距離で集合・整列する場面を避ける工夫をします



SCHOOL LIFE

キリスト教信仰にもとづく人格教育を重視し
競争ではなく協力し合う精神を培います



一人ひとりの個性や違いを善いものとして互いを認め
人を大切にする心と生きていく力を育みます



Time Schedule

	月・火・水・金	木
予 鈴	8:10	
S H R	8:15~8:20	
1 時 限	8:25~9:10	
2 時 限	9:20~10:05	
礼 拜	10:15~10:30	
3 時 限	10:40~11:25	
4 時 限	11:35~12:20	
昼 休 み		
5 時 限	1:15~2:00	1:05~1:50
6 時 限	2:10~2:55	2:00~2:45
7 時 限 (LHR)	2:55~3:40	
S H R	3:00~3:10	

最終下校時刻
 4月~9月 5:30 10月~11月15日 5:00
 11月16日~1月 4:30 2月~3月 5:00
 ※テスト1週間前から30分繰り上がります





Subjects



幅広い視野を持った人間としての基礎力をつけます

幅広い視野をもった人間としての基礎力をつけ、自分の使命を知り、隣人と共に生きるための助走として基礎学力の充実を図ります。

聖書 キリスト教の立場で人生を問う

Bible Class

本校では、道徳・倫理・宗教の授業を総称して聖書科と呼んでいます。建学の精神と、この学院で学ぶ意味を、自分の生き方と結びつけて学ぶことを目的としています。

英語 国際化時代のコミュニケーションの道具として

English

国際語である英語を学ぶことを通じて、普遍的なものを追い求める心を養い、広く世界全体に目を向けて、国や文化の違いを超えて、社会に貢献できる人を育てます。

Mathematics

数学 思考力を養い、深める

数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的・論理的に考察し、自ら問題を解決する能力を育てます。

Japanese

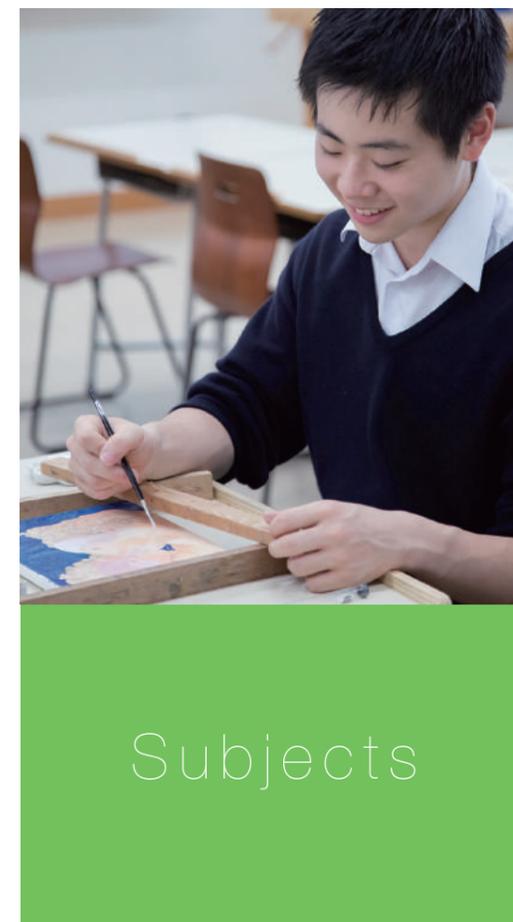
国語 生身の言葉で相互理解を深める

聞くこと、話すこと、読むこと、書くことを有機的に機能させ、ことばと心を豊かにし深く考える力を養います。

Science

理科 科学を学び、自然を理解する

理科は科学の基礎です。実験・観察を重視し、自然に対する深い理解と関心を育てます。科学的な見方、考え方を育成することで自然と関わる態度を育成し、人間及び社会に対し、科学の責任を考えます。



Subjects

個性と主体性を伸ばし知的好奇心を満たします

主体的な学びを促す教科センター方式の導入は
一人ひとりの学習意欲を高め、自己実現を支える一助となっています。

社会 多面的視野で世界を見る

Social Studies

社会の各分野の基礎的知識を学び、関心を深めます。
一人の市民として多面的・多角的な視野を持って考え、社会の課題を発見し、
主体的に解決するための力を養います。

音楽 豊かな感情を育てる

Music

音楽によって表現することと、豊かな響きを聞くことによって、
感動する心を育て、心を成長させます。基礎的な理論を知り、
音楽の仕組みを理解することによって音楽への関心を深め感性を育てていきます。

美術 素材との触れ合いを通して人生を問う

Art

自然の素材に触れながら感じる力、物を造り出す力を育てることで自己表現を肯定し、
自分を発見して確立する、という作業を、美術を通して取り組んでいきます。

保健体育 社会に生きる人間を形成する

Physical Education / Health

さまざまな運動種目の実践により運動技術、技能を身につけ、体力向上を図ります。
さらに、生涯を通じて健康で安全な生活を送るための基礎を培います。

技術家庭 生きる基本を学ぶ

Home Sciences / Technology

生活に必要な衣食住にかかわる生涯生活に欠かすことが出来ない教科です。
プログラミングなどの情報分野に力を入れながら、ものづくりの大切さも指導し、
基礎的な知識と技術の習得を通じて、生活に対する実践的な態度を培います。



チャットルーム
国際交流の一環として、海外の大学協定校からの交換留学生たちと異文化交流を行っています。自由な雰囲気の中でランチをとりながら様々な話題で盛り上がります。



スタディールーム
放課後に大学生がスタディールームに常駐して勉強をサポートします。中等部を卒業した先輩が多く参加しているので、中等部での勉強の仕方など活きたアドバイスが得られます。

ゆとりある環境と自由な雰囲気の中で
学び続ける力を育てます

仲間同士で課題を見つけて探求し、深く広く学び合い
表現力を育てると同時にいろいろな価値観に触れて認め合う心を育てます。
感性に訴える空間は学び続ける力を促します。



メディアセンター
「知のハブ」として、各教科のメディアスペースと連携しながら、学びを深める一翼を担っています。



カブトムシ/東の庭
本校舎の6階の東西南北それぞれの方角にあるオープンスペースでは、それぞれの環境に応じた動植物を育てています。



与えられた才能を探し、可能性を伸ばすユニークな発展的学習で資質の向上を図ります

詳しくはホームページへ
http://www.jh.aoyama.ed.jp/subjects_list/ 選択授業 /



選択授業

3年生が履修する週2時間の選択授業は、従来の科目にとられないユニークなものも多く、生徒個人の特性等に応じた学習を通じて関心あるものを深めていくことができます。

国語 俳句

季節感ある言葉(季語)をたくさん知って、俳句を作り、句会をします。外に出て俳句を作ることを「吟行」と言いますが、日帰り小旅行や一泊吟行会にも行きたいと思います。(以前は狭山新茶摘吟行、御嶽・奥多摩一泊吟行、鎌倉・江ノ島吟行を実施しました)

NHK 俳句 キラリ俳句賞
 シチュー食ひ
 メガネくもれば
 クリスマス



普通の授業では扱えない時間や根気、テクニックを要する実験を学期毎に分野を変えてチャレンジします。化学分野では水溶液の分析の基礎、香料の合成、英文の実験書にも挑戦します。生物分野では進化の過程を身近な食材の解剖を通じて学びます。物理では水ロケット、火薬ロケットを作成し、力学を学習します。また、上記実験とは別に、それぞれがテーマを決めて実験・観察を行い発表します。

理科 理科実験



ヨーロッパの絵画では、油絵が主流となる前は「テンペラ画」で描かれていました。「テンペラ」とは「混ぜ合わせる」という意味で、数多くの名画もこの絵画技法で描かれています。この講座では卵の黄身を使って描く「エッグ・テンペラ」をベースにその上に油彩を重ねる技法に取り組みます。中世の雰囲気を感じながら、1枚の名画の模写を1年かけてじっくりと取り組み、その額縁と共に仕上げます。

美術 テンペラと油彩



現代社会の課題について学び、中学3年生ならではの発想と知恵で解決策を考えることを目指す講座です。多様な意見・立場を理解し新しい視点や方法を持って協働できる力を養います。各自関心のあるトピックの調べ学習を行うと同時に株式学習プログラムを通じた意思決定や模擬国連などに取り組み、情報を分析し話し合って結論を導く過程を体験します。また、校外学習や外部の専門家による特別授業の機会を設けています。

社会 ソーシャルイノベーション入門



Learn about English by singing and studying famous Disney songs. We will learn about the special language used in songs, the history and the context of those movies. And of course you will do lots of singings, too!

英語 The Language of Songs with Disney



みなさん、アンニョンハセヨ!
 韓国語の世界によこそ!
 韓国語の簡単な書き、読み、文法を学び、韓国語で自分の意思を簡単に表現できることを目指します。
 ドラマや音楽を楽しんだり、流行のK-POPを歌ったり、韓国料理実習と伝統衣装装着、交流会など、異文化体験が手頃に経験できる参加型の授業です。

韓国のことば 韓国のことばと文化



数学 暗号入門

暗号史に沿って古典から現代までの暗号とその数理を紹介します。1学期～2学期前半は紀元前から第二次世界大戦までの暗号。2学期後半～3学期は現代の公開鍵暗号。いくつもの数の理論がどのように関係しあっている暗号を作り上げるのか紹介します。暗号の作成や解読も行いますが、メインは数学です。時間に余裕があればフェルマーの最終定理または3次方程式の解の公式なども紹介します。2学期から少々講義が難しくなります。



選択授業の醍醐味は「専門性」。担当教員の専門分野をより深く学ぶことができます。選択体育では、中学校の授業では珍しい「ラクロス」を扱っています。バスケットや野球、サッカーといったメジャースポーツではなく、マイナースポーツのラクロスに触れることでスポーツの楽しさや魅力、そして、自分自身の新たな可能性を知る機会となっています。

体育 ラクロス



「聴く」「話す」を中心に据えて中国語の発音を基礎から学びながら同時に文化や習慣を紹介し、中華街散策や調理実習等も入れながら「中国」を総合的に学びます。さらに座学と並行し、企業との連携で認知言語学を応用したe-ラーニングを導入します。全国の中高で初の試み。実際に1/2～1/3の学習時間で高い効果が出ています。国際人としての一歩をぜひこの授業で!

中国語紹介



本気で一緒に頑張った仲間は生涯の友になります

豊かな環境の中で思い切り打ち込める課外活動が充実しています。

教科、学年に関係なく同好者が集まって活動し、心と身体、個性を伸ばします。

クラブ活動加入率は100%。クラブによっては中等部卒業生が指導してくれます。

詳しくはホームページへ

http://www.jh.aoyama.ed.jp/school_life/club/index.html



学校生活

※ 2019年以前に撮影した写真を掲載しています



SPORTS

運動クラブ：剣道部 サッカー部 女子テニス部 女子バスケットボール部 バレーボール部 水泳部 卓球部 男子テニス部
男子バスケットボール部 チアダンス部 バドミントン部 ハンドボール部 野球部 ラグビー部 陸上部
同好会：柔道同好会 スキー同好会



好きなことに打ち込み、夢中になると
その先には夢と可能性が広がります

詳しくはホームページへ
http://www.jh.aoyama.ed.jp/school_life/club/index.html



学校生活

※2019年以前に撮影した写真を掲載しています



文化系クラブ: アートクラブ 演劇部 科学部 家庭部 茶道部 箏曲部 創作漫画部 吹奏楽部 ハンドベル部 放送部 マイコン部
同好会: 囲碁将棋同好会 オルガン同好会 音楽同好会 国際交流同好会 文芸同好会 緑信会 歴史研究同好会

CULTURE





学習の一環として学校行事に参加し、それぞれが責任を持って目的に沿うよう努力し行動することで自主性が高まります

<h3>4月</h3>  <p>入学式 1年オリエンテーション 奉仕活動 イースター礼拝</p>	<h3>5月</h3> <p>母の日・家族への感謝の日礼拝 中間テスト 1年情報モラル講演会 2年裏磐梯キャンプ (コロナ感染防止のため2021年度は中止) 3年沖縄旅行 (コロナ感染防止のため2021年度は8月下旬に変更)</p> 	<h3>6月</h3>  <p>3年歌舞伎教室 授業参観</p>	<h3>7月</h3> <p>期末テスト 緑蔭キャンプ 夏期クラブ合宿</p> 	<h3>8月</h3>  <p>オーストラリア・ホームステイ・プログラム (コロナ感染防止のため2021年度は中止)</p>	<h3>9月</h3> <p>奉仕活動</p> 
<h3>10月</h3>  <p>運動会 中間テスト</p>	<h3>11月</h3>  <p>中等部祭 クリスマス・ツリー点火祭</p>	<h3>12月</h3> <p>期末テスト クリスマス礼拝</p> 	<h3>1月</h3> <p>国際交流講演会 (偶数年度) 宗教講演会 (奇数年度) 伝道週間</p> 	<h3>2月</h3> <p>音楽鑑賞会</p> 	<h3>3月</h3> <p>学友会送別会 スキー学校 卒業式 フィリピン訪問(奇数年度) 韓国訪問(偶数年度) 学年末テスト</p> 

※2021年5月時点のものです

GLOBAL PROGRAMS



国際人を育む多彩なグローバルプログラムが充実

それぞれの国の文化や歴史、考え方や生活習慣などをより深く知ることで日本への認識も深まります。グローバルな視点から自分を知ること、国際人としての人間力が育まれます。

オーストラリア・ホームステイ

毎年、夏休みに14日間、ブリスベン郊外で行います。ホームステイ先の子供が通う中学校 Immanuel Lutheran College(ILC校)と一緒に登校して、午前中は主に英語のレッスン、午後は授業へ参加します。他にもアポロジニア・アートの実験など数々の体験学習を行います。



フィリピン訪問プログラム

隔年、春休みに実施します。フィリピン訪問はチャイルド・ファンド・ジャパンを通して中等部が支援しているチャイルドを訪問するプログラムです。いくつかの学校も訪問します。フィリピンの生徒との交流を通して、相互に理解を深めるという目的で行われます。



韓国・学校訪問プログラム

韓国訪問では梨花女子大学附属中学校と交流を図ります。ソウル近郊の史跡を見学し、相互理解を深めます。異国に触れ、学ぶことが出来る貴重な体験プログラムです。また新宿にある東京韓国学校とも毎年交流会をひらき、隔年でお互いの学校を訪問しています。





自分のアイデアを 表現する力を養ってほしい



プログラミングを始めたのは中等部1年の頃。父がエンジニアで、身近にパソコンがある環境だったこともあり、自然と独学するようになりました。今考えると、受験に縛られない環境で、好きなことに夢中になれる時間があったのが大きかったと思います。

中等部や高等部の文化祭などではリーダーをすることが多く、人を巻き込んで何かを作ることに興味を持ちました。それもある、大学院卒業後は、マイクロソフトにチームをまとめる役割であるプログラムマネージャーとして入社。プログラミング学習ができる教育版マインクラフトなどの開発にあたりました。人々の創造性を伸ばすものを開発することは、とても面白いです。

現在は外資系IT企業で働きながら、非営利団体の未踏ジュニアで中高生の指導をしています。大学院で水泳のコーチングロボットを開発したとき、「誰も解いたことのない問題を見つけ、解くことに価値がある」ことに気づいたこともあり、同じような経験を中高生にもしてもらいたいと思い、このコミュニティを立ち上げました。僕を含め、ボランティアで参加するメンターたちは、1%でも自分の時間を次の世代のために使えることに幸せを感じています。

中等部時代、特に印象に残っているのは、僕が好きな言葉として「夢は大きく、根は深く」をあげたとき、先生が「いいね」と褒めてくださったことです。それ以来、この言葉を大事にするようになり、何かやろうと思ったときはいつも、「なぜそれをやるのか？ その問題は何を解決するのか？」と考えるようになっています。

中等部では、いろいろなことを試し、好きなものを見つけてほしいですね。世界で一番になるには、好きなことがないと勝てません。そして、自分のアイデアを表現する力を養ってほしいです。

鵜飼 佑さん

エンジニア、スーパークリエイター 一般社団法人未踏ジュニア プロジェクト・マネージャー

1989年 神奈川県生まれ 青山学院初等部、中等部、高等部卒業

2011年 慶應義塾大学 環境情報学部卒業

情報処理推進機構より未踏スーパークリエイター認定

2013年 東京大学大学院 学際情報学府 総合分析情報学コース修了
マイクロソフトディベロップメント プロジェクト・マネージャー

2017年 英国キングス・カレッジ留学

2018年 文部科学省 プログラミング教育 プロジェクト・オフィサー

2019年 外資系IT企業 プログラム・マネージャー

唯一無二の中等部祭

高校2年 男子

中等部で一番思い出に残っているのは中等部祭です。毎年クラス替えて初対面の人がいる中で、宿泊行事や運動会などを共に経験し、仲が良くなった頃に迎える中等部祭。クラスとしての団結力を確固たるものにする行事です。僕は学友会、クラスのメンバー、放送部の一員として中等部祭に臨みました。準備中、お互いに意見の食い違いが出て衝突をすることもありましたが、中等部祭を唯一無二のものにするという思いは皆一緒なので、最終的には意見を尊重し合い、更に良い意見を導き出し最高のものを作り出すことができました。中等部祭を経験した後は、クラスが一丸となって頑張ったからこそ賞を取れなかったことへの悔しさ、達成感や満足感、様々な感情が湧き出てきました。そしてお互いがより深く信頼し合える仲間になることができました。中等部祭は、忘れることができない唯一無二の大切な思い出です。

心を豊かにしてくれる礼拝の時間

大学2年 大学男子

中等部での生活の中で、特に印象に残っているのは毎日の礼拝です。礼拝はオルガンの前奏から始まり、讃美歌を歌い、聖書を読み、先生方のお話を聞いて、お祈りをするという流れで行われます。15分という短い時間ではありますが、一人ひとりが自由に思いを巡らせながら、聖書や先生方のお話、お祈りを通して、神様にご挨拶をする時間です。私も3年間を通して、数多くの聖書の御言葉と出会いました。御言葉は進むべき方向を示してくれる「道標」でしたし、今でも変わらずに私の大きな支えです。特に昨今は感染症の蔓延などで、不安定な状況が続いており、思い通りにいかないことも多いですが、その度に御言葉に救われています。大学生になり礼拝に参加することも減りましたが、中学生という多感な時期に経験した礼拝の時間は、今でも心を豊かにしてくれるものとなっています。

仲の深まる行事が多い中等部

高校2年 女子

中等部では男女仲が良く笑いが絶えず、明るく楽しい毎日でした。私は中等部から青山学院に入学したため最初は馴染めるか不安で一杯でした。しかし、みんなとてもフレンドリーですぐに打ちとけることができました。入学後すぐのオリエンテーションキャンプや2年生の裏磐梯、3年生の沖縄平和学習、みんなで応援する運動会やクラスで団結して作り上げる中等部祭など仲の深まる行事が多いことも魅力の一つです。また、2017年度から始まった教科センター方式では、クラスや学年の垣根を越え多くの友達ができました。学習面でも豊富な選択授業やグループワーク、発表により自主性や協調性が身につきました。先生との距離も近く、優しく温かく、時には厳しく私たちを見守ってくださいました。良い友達や先生にも恵まれるのびのびと過ごした中等部での3年間はかけがえのない宝物になりました。

やりたいことがきつと見つかる3年間

大学2年 女子

中等部の同級生はみんな個性的で、ダンス、歌、ギター、歌舞伎、絵、スケート、馬術、社交ダンス、尺八など、様々なことに取り組んでいる生徒がたくさんいました。私も幼い頃から演劇を学んでいるのですが、中等部の先生方が応援してくださり、また、勉強も課外活動も両立して頑張っている周りの生徒に刺激を受けながら努力して、今も青山学院大学に通いながら演劇を続けることができています。もし、受験生の皆さんが今自分の趣味や特技、将来の夢がないとしても、中等部には、たくさんの選択授業があったり、行事があったり、礼拝では外部の方をお招きしてお話を伺う機会があったりと、多くの経験ができるので、そこできつと何かやりたいことが見つかると思います。青学でしか学べない、経験できないことがたくさんあります。私は、青山学院中等部に通って本当によかったです。

色々なことに興味を持って 沢山好きなことを見つけてほしい



7歳から始めたセーリングは、中等部時代には既に生活の中の「当たり前」になっていました。週末や休日は海、それ以外は学校。セーリングに邁進し、毎日を精一杯過ごしていました。

好きなことをとことん追求しながら、3年間の学校生活を思い切り楽しめた理由の1つに、友達の存在が欠かせません。中等部生は一人ひとりがとても個性的で、各々が個性を活かすことにとっても一生懸命です。人や順位を競うのではなく、個性を認め合い啓発する校風が「セーリングでオリンピックに出て金メダルを獲りたい」という夢に拍車をかけてくれました。

2つ目は先生方の存在です。3年生の時、合宿や試合が重なり勉強が遅れてしまった時に、先生が1対1で補習をしてくださいました。先生方は非常にフランクでいつも私たちと同じ目線でいてくれるため、安心して伸び伸びと好きなことに打ち込めました。

現在の49erFX級の艇は2人乗りなので、パートナーとのコミュニケーションが非常に重要です。自然を相手にする競技ゆえに、言葉では表しにくい感覚的なことまでもパートナーに伝える必要があります。感じたこと、考えを自分の言葉で伝える、といった能力も中等部時代に培われたように思います。

セーラーとして大会で勝ちたいという気持ちがある限り、競技を続けるつもりですが、子どもが大好きで教員になりたい、という夢も持っています。今の私の経験を通して子ども達に、外の世界を見せてあげたい、興味を持ったことを全力で応援してあげられる教員になりたいと思っています。

中等部時代には色々なことに興味を持って沢山好きなことを見つけてほしい。中等部にはそれができる環境が揃っています。

山崎 アンナさん

東京オリンピックセーリング女子49er(フォーティーナイナー)FX級代表

1999年 神奈川県横浜市生まれ 青山学院中等部卒業後、

青山学院高等部2年時に日本体育大学へ飛び入学

2015年 JOC ジュニアオリンピックカップ女子レーザー 4.7級優勝

2017年 49erFX級で高野芹奈選手とペアを組み、ジュニアワールド選手権で銀メダルを獲得

2019年 世界選手権で20位選考指定大会の得点で日本勢トップが確定、東京五輪の代表に内定



2017年に完成した校舎は、フロアごとに各教科の特徴を生かした専用ゾーンがあります。専用教室、教科の発表やグループ作業のためのメディアスペースと先生が待機する教科準備室が隣接し、教科の魅力をしっかり伝えることができるようになっています。与えられた課題に、生徒たちは最新のICT設備を活用しながら個人はもちろんグループで思考力を深める学習を行っています。生徒たちが授業の移動の合間に触れる各教科ゾーンは、作品や資料、展示物や研究レポートなどが掲示され、知識を詰め込む授業に終わらない、興味や知的好奇心を刺激する「問い続ける学びの場」として機能し、主体的な学びを促しています。

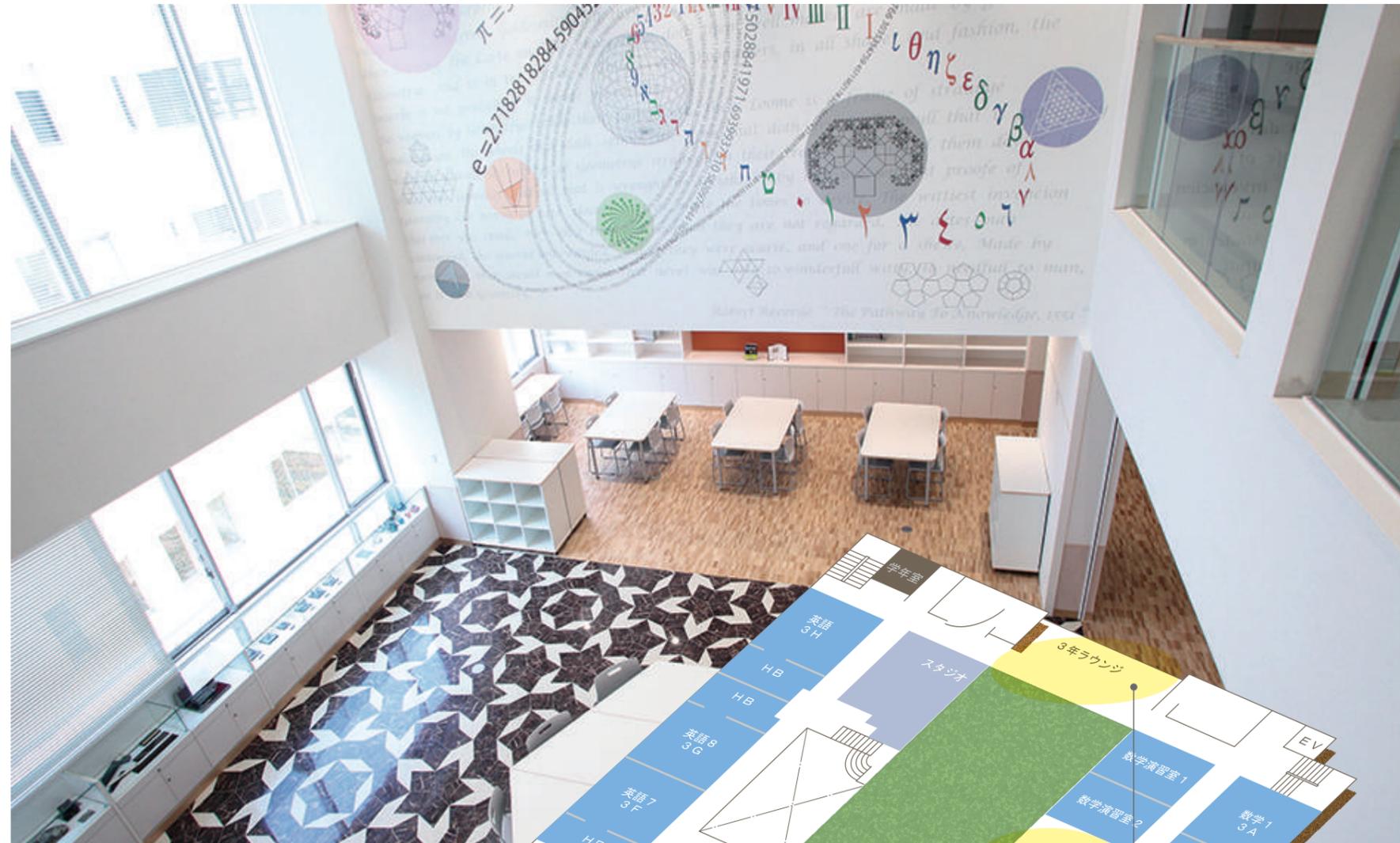
制服



季節に応じて上着を着用しなくてもよい時期があり、指定のセーター、ベストでの登校も許可しています。女子のスカートは、ひだのあるものであれば色柄も自由です。

青山学院の軌跡

青山学院の源流は、明治初期にアメリカから来日した3人の宣教師が開校した「女子小学校」「耕教学舎」「美會神学校」の3校から成り、今年で創立147年を迎えます。1947年(昭和22年)年、第二次世界大戦後の教育改革の中で、中等部は新しい男女共学の中学校として開設され、開校以来キリスト教信仰に基づく一貫教育を行なっています。



メディアスペース (MS)

教科ごと、各フロアに設けられた「メディアスペース」と呼ばれるオープンスペース。プレゼンテーションや協働学習の場としても活用されている他、休み時間の生徒の居場所など、使い方も様々です。

ホーム・ベース (HB)

個人用ロッカー等があるクラスの生活拠点となります。

専用教室

授業で使用する教科専用教室でホームルーム教室とも兼用します。

学年ラウンジ

各フロアに設けられている学年ラウンジ。学年で自由に使えるスペースです。放課後はスタディールームが開かれます。





高等部インフォメーション

卒業後の進路



青山学院中等部を卒業する生徒の95%以上は青山学院高等部へ進学しています。高等部のホームルーム数は10クラスで、高等部からの入学生と混合になります。高等部卒業生の約85%以上は、青山学院大学へ進学しています。

高大連携

同じ敷地内に大学のほとんどの学部があるという恵まれた環境を活かし、「高等部生徒による大学授業の履修」「学問入門講座」など大学との連携を深めています。最先端の研究施設にふれたり、早くから大学の専門分野に特化した学問に接することで、各自の興味・関心を明確にし、学習意欲の向上をはかっています。



高等部学問入門講座

総合的な学習の時間の一環として、土曜日に青山学院大学・専門職大学の教員による学問入門講座が年10回、約30講座開講されます。学問の面白さや奥深さに触れることができ、進路選択にも役立っています。

高等部制服



【男子】 冬期は濃紺のブレザーとズボン。ワイシャツ等は白または薄い色。ネクタイは色・柄・着用ともに自由。

夏期は濃紺のズボンに白ワイシャツ・ポロシャツ等。

【女子】 冬期は濃紺のブレザー。スカートまたは指定の濃紺ズボン。スカートはひだつきの繊維製品で色は自由。ブラウスは白または薄い単色。靴下は、白または紺。

夏期は、ひだ付き濃紺無地のスカートまたはズボンと白ブラウス・ポロシャツ等

【略装】

略装として所定のスクールセーター・ベスト着用可。

国際交流



英国・ケンブリッジの名門パブリックスクールであるリーススクール。イタリア・ミラノにある国立レニャーニ高校の2校と姉妹校提携を結び、数名の生徒による短期交換留学を行っています。また、学院のプログラムでもあるフィリピン訪問プログラムなどを通して、生徒たちが豊かな国際性と価値観の多様性を身につけることができるよう期待しています。

中等部インフォメーション

入試結果

2021年度	男子	女子	合計
志願者	417	621	1,038
受験者	353	546	899
合格者	118	90	208
実質倍率	3.0	6.1	-
補欠者	10	10	20
合格最低点	162	191	

2022年度入学試験日程

【募集人員】

定員 男女合わせて約140名

【願書受付】

●インターネット出願

2022年1月10日(月・祝)～29日(土) 予定

※日程が確定しましたら、HPにて公表いたします。

【試験日】

2022年2月2日(水) 8:45～12:20 解散は12:40を予定

【試験科目・時間】

4科目

国語 100点 50分

算数 100点 50分

社会 50点 25分

理科 50点 25分

【合格発表】

2月3日(木) 10:00 HP及び中等部校舎

※HP上でも公表予定ですが、必ず掲示でご確認ください。

【入学発表】

2月3日(木) 10:30～15:00 (予定)

中等部校舎

教育課程表(授業時間表)

	1年	2年	3年
国語	4	4	4
社会	4	4	3
数学	4	4	4
理科	3	4	4
英語	5	6	6
音楽	2	1	1
美術	2	1	1
保健体育	3	3	3
技術家庭	2	2	1
聖書	1	1	1
特活	1	1	1
選択	0	0	2
合計	31	31	31

学校説明会

【日時】《予約制》※受験生同伴可

①春の学校説明会 2021年6月19日(土) 10:00～

②秋の学校説明会(I) 2021年9月18日(土) 10:00～/14:00～

③秋の学校説明会(II) 2021年10月2日(土) 10:00～/14:00～

オンライン説明会《予約制》

①、②、③を含む期間

●オンデマンド方式で配信予定

※詳細はHPをご覧ください。

【内容】(予定:状況によって変更する可能性があります)

1、中等部の教育について

2、学校生活について

3、新校舎について

4、ハンドベル演奏

5、入試に関する説明・連絡

6、校舎見学及び入学相談(希望者)

【場所】

未定 ※詳細はHPをご覧ください。

中等部祭(文化祭)

11月6日(土) 10:30～16:00

11月7日(日) 12:30～16:00

(予約不要 上履き不要)

※詳細はHPをご覧ください

その他卒業生の進路、説明会、Q&A情報はHPをご覧ください。 <http://www.jh.aoyama.ed.jp/admission/index.html>

